

真清館ビル3F 合板とステンレスの案

2026年10月22日 株式会社Trustford 前出

この資料について

現地を見て、壁は今の白、床も今のベージュのシートのまま使い、そこに針葉樹合板とステンレスの造作を足す案にまとめました。

- ・ **仕切り**：個室の壁（天井まで）と、収納室・壁面収納の扉を針葉樹合板（構造用合板）にクリア塗装
- ・ **家具**：ベンチ・打ち合わせテーブルは合板の箱の足元にステンレスの帯。作業カウンターも同じ。デスク・個室のテーブルは合板の天板に細いステンレスの脚
- ・ **棚**：入口近くに1つだけ。天井から床までのステンレスの棒に合板の棚板（パンフレット・物件資料用）



参考：合板とステンレスの店舗

参考にしたイメージ（合板の箱の足元にステンレス、ステンレスの棒に合板の棚板）

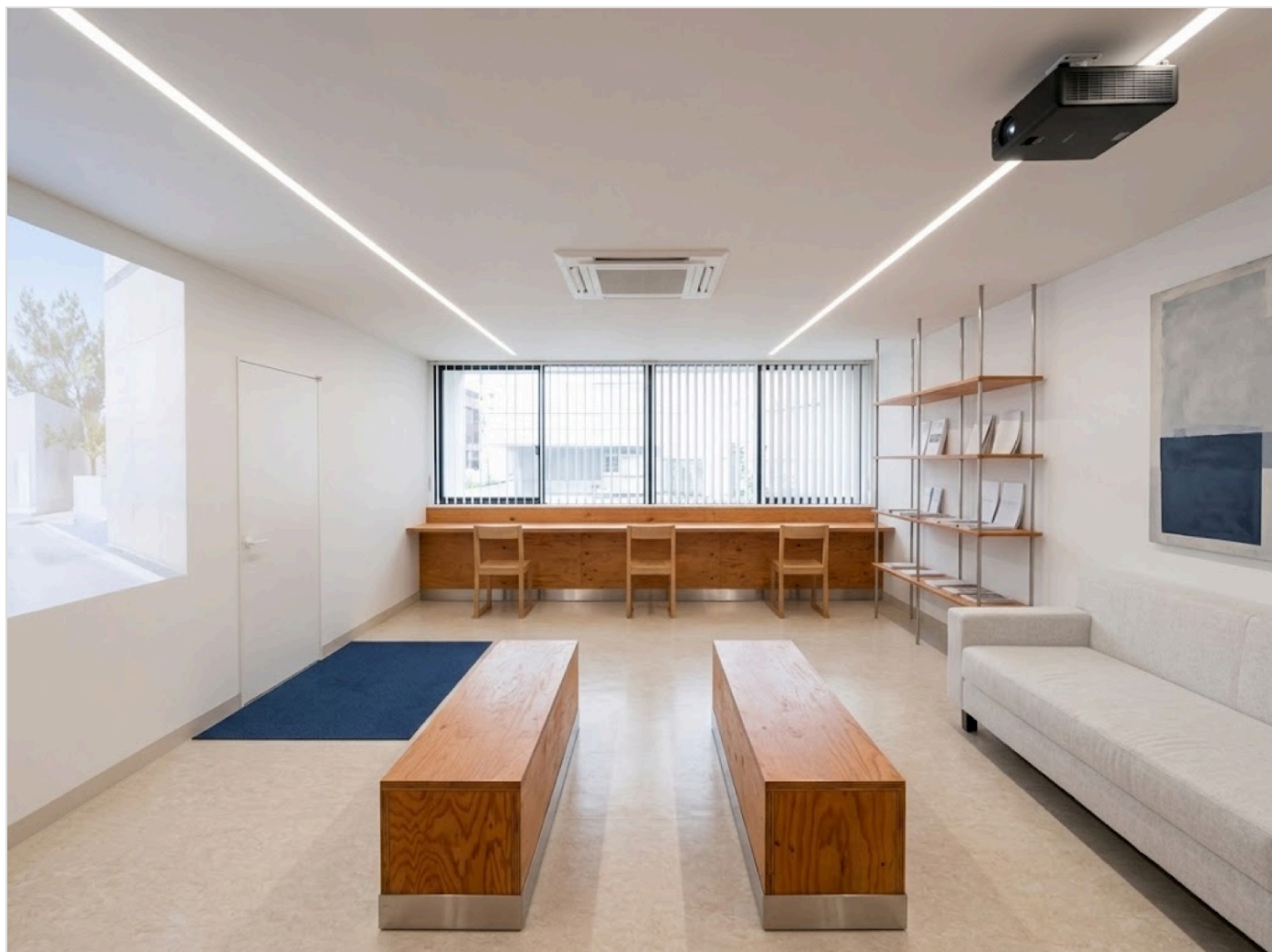
入口から個室の右側の通路（幅約1.5m）を通過して、突き当たりのネイビーののれんから仕事場に入れます。通路の途中のトイレ前のホールで、お客様もトイレ・洗面を使えます。

写真はAIで作った参考イメージです（配置は3Dモデルと同じ）。

イメージ



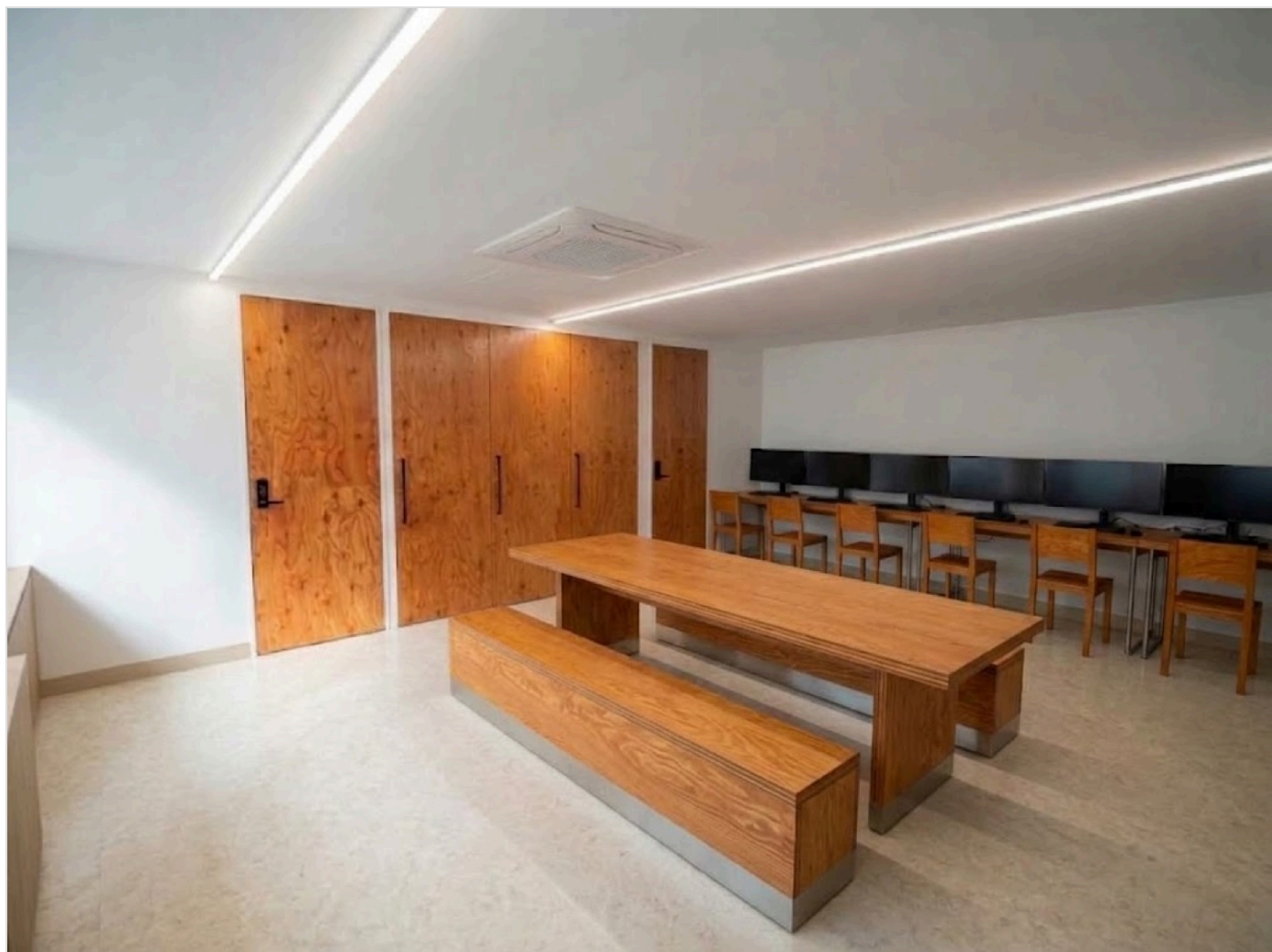
1 オープンスペース全体。合板の箱のベンチ、左に資料の棚、奥が合板の個室。右の通路の先にネイビーののれん



2 大通り側。窓の下に合板とステンレスの作業カウンター、右にステンレスの棒と合板の棚



3 個室。合板の天板にステンレスの脚のテーブルとベンチ、壁掛けモニター



4 仕事場。合板とステンレスの打ち合わせテーブル、壁沿いのデスクにモニター6台、奥は合板の扉の収納



5 収納室の中。服の向かいにIKEAの姿見（HOVET、78×196cm）

現在の様子





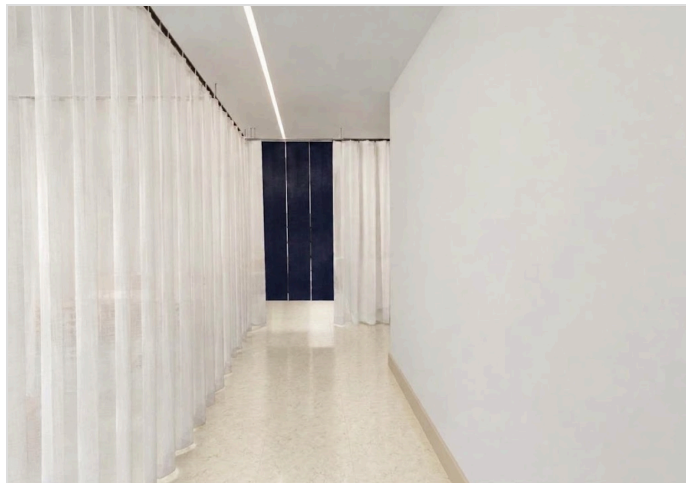
壁は白、床は明るいベージュの大理石風のシート、天井はダウンライトと天井埋め込みのエアコンです。

参考：仕切りを白い布にした場合

白い布



白い布（通路）



布だと明るく軽くなる一方、声が伝わり、目隠しにもなりにくいです。

確認したいこと

1. 壁を今の白のまま使う場合、補修が必要なところがあるか
2. 床のシートをそのまま使う場合、傷みや剥がれの補修が必要なところがあるか
3. 個室の壁を針葉樹合板にする場合の作り方（天井まで・断熱材）と、扉を合板にする場合の手間
4. 収納室の壁に姿見（約12kg）を取り付けるための下地
5. 合板とステンレスの家具（ベンチ・テーブル・カウンター・棚）を造作する場合の手間と、既製品や自分たちで作れる部分
6. ステンレスの帯・脚・棒の材料の手配のしかた